

沿革 *Company's history*

昭和26年(5月)	株式会社荏原製作所の指定工場の協力工場として発足し多段タービンの軸受けを製作。	昭和60年(5月)	倉庫事業を始め、倉庫部設立。
昭和27年(2月1日)	資本金50万円を以て、株式会社かりはな製作所を設立。	昭和63年(7月)	厚生省、医療用具製造業の許可取得。
昭和35年(10月)	東京都狛江市和泉1408番地に工場増設。ポンプ軸受けメタルを主として各種の軸受けの研究開発し、以後順調に発展し軸受けメーカーとして基盤を築く。	平成4年	第2倉庫建築し、倉庫業拡大。
昭和36年	防衛庁の認定工場として、各主艦船の濾過器の製作、その他機関の部品の製作を行う。	平成8年	資本金1000万円に増資。食品部、SP事業部設立し、各種食品及び、日用品雑貨の販売を始める。災害対策用の浄水器の研究開発及び設計製造を始める。
昭和42年	資本金200万円に増資。	平成10年	東京都葛飾福祉工場が、我が社の災害対策用浄水器の販売を開始する。
昭和45年(2月)	エハラポンプグループ協力工場として、通産省に届け出、エハラポンプグループ協力工場となる。	平成11年	NTTに災害対策用の浄水器(mizu-Q 1000)納入始める。
昭和50年	ケミカルポンプ、定量ポンプの開発し製品化する。	平成14年	資本金2000万円に増資。
昭和55年(11月)	半導体製造装置のエッチング槽に使用する高分子ポリエチレン製の循環濾過システムを受注し、設計から製造まで行う。	平成17年	災害対策用浄水器 mizu-Qシリーズの累計出荷台数が3000台を突破。
昭和56年	電子製品製作に着手し、電子事業部設立。	平成18年	東洋技研 (株)より mizu-Qブランド全商標権取得。同時に携帯型浄水器の製造・販売権取得。販売開始。Mizu-QPLUSの特許取得。
		令和3年	創業70周年記念式典。荻花忠彦が代表取締役会長に就任、荻花英寿が代表取締役社長に就任。

会社概要 *Company Profile*

名称	株式会社かりはな製作所	役員氏名	代表取締役 会長 荻花 忠彦
代表者氏名	代表取締役 荻花英寿	代表取締役 社長 荻花 英寿	取締役 柏谷 昌宏
本社	東京都狛江市中和泉3-28-1	監査役 荻花 佳苗	
府中営業所・倉庫	東京都府中市是政4-23	取引金融機関	みずほ銀行 調布支店 東京三菱銀行 成城支店 さわやか信用金庫 多摩川支店 城南信用金庫 狛江支店
資本金	2000万円	主要取引先	株式会社 NTTファシリティーズ 株式会社ノルコーボレーション 東京都葛飾福祉工場

アクセス *Company's Map*

【本社／本社工場／倉庫】

東京都狛江市中和泉3-28-1

<https://karihana.com/>





【府中営業所／倉庫】

東京都府中市是政4-23(セイノースーパーエクスプレス内)

<https://karihana.com/soko/index.html>







Carry a dream!!

——理想の実現に向けて作る・運ぶ——

We will create unique values with new products and logistics services.
私たちは新しい商品と物流サービスで独自の価値を創造していきます。

平素より格別のご高配を賜り、誠に有難うございます。

「株式会社かりはな製作所」はおかげさまで創業 70 年の節目を迎えることが出来ました。これからも多くの人々が安心安全に暮らせる明るく豊かな社会の実現の一翼を担うべく、社員一丸となって努力をしております。

また、私共はこの機会に「Carry a Dream !! ～理想の実現に向けて作る・運ぶ～」をスローガンに掲げ、より多くのお客様と新しい価値を創造し、飛躍していくため、以下の3つを柱とした事業を展開していきます。

■非常用浄水器と防災製品の製造・販売

水の重要性は今後増々高まっています。私たちはポンプ製造で培った技術で、有事の際に飲み水を確保するための災害用浄水器をはじめ、災害時に命を繋ぐ製品の企画・販売を進めてまいります。

■物流委託業務

都心や港までアクセスの良い、粕江・府中に拠点を構え、これまで多くのお客様のニーズに答えて参りました。私たちの物流に関する知識は地域随一です。海外コンテナや国内貨物の荷受けから保管、出荷まで一貫性のあるサービスを皆様に提供させていただきます。

■スタートアップ企業様との取り組み

単に場所を使っただけでなく、私たちが70年間培ってきたノウハウと都心まで好アクセスのこの粕江で、新たな価値を創造する拠点として、物流・商品管理・販売に至るまで、お客様と共に課題解決に取り組んでいきます。

以上の事業を柱に、これまで培った資産を活かしながら、次世代に向けて新しい挑戦を続けてまいります。

代表取締役社長
芟花 英寿



各事業分野の特長と拡大(将来ビジョン)

事業領域 *The core business field*

社会に役立つモノづくり

The manufacturing useful for society

災害用浄水器をはじめとした人と社会から求められる製品を商品化。

- 災害用浄水器／携帯型浄水器
- 水問題解決のための製品／SDGs貢献製品
- フェーズフリー製品

社会に役立つモノづくり *The product useful for society*

スタートアップ支援

New value creation

- 起業家の夢を保管し、希望を送り出す創造倉庫。ものづくりアイデアの集積地を目指して。
- モノ×情報が集まる拠点(HAB)の提供
 - 効率的な物流政策の支援
 - マーケティング×販路開拓のコンサルティング

倉庫・物流サービス *Depot and distribution service*

物流委託サービス

Physical distribution trust service

粕江と府中の2か所の倉庫は、入荷や検品に大変便利なロケーション。お客様企業の販売拡大を支援する物流機能。

- 受発注業務 入在庫・在庫管理
 - 流通加工(検品、値札付け、梱包、セット組、個別配送仕分け等)
- *化粧品製造業許可(包装・表示・保管)



事業内容

災害用浄水器の企画・製造・販売

21世紀は「水の世紀」とも呼ばれ世界的にも安全な水の確保は重要な課題です。有事の際、水道インフラに頼らない水の確保や新たな浄水システムの研究開発などユーザー目線の商品開発を目指して参ります。

倉庫・物流サービス

商品保管はもちろん、お客様の販売拡大を支援する物流機能として、情報システム(受発注業務、入在庫・在庫管理、ルート配送)および流通加工機能(検品、値札付け、梱包、セット組、個別配送仕分け等)を提供しています。
*化粧品の梱包等の製造許可(梱包・表示・保管)取得 *2022年

フェーズフリー製品の企画・製造・販売

防災目的だけでなく、日常使いの製品が非常時にも役に立つ。汎用性の高い製品の開発を進めています。

ホールセール部門

自社および提携先企業の国内外の優れた製品を販売しています。

